

will



来週はおまつり！きまりを守って、楽しみましょう。ちなみにフレンチドックは砂糖派です！！

第13号

2015. 7.11 発行 文責：加賀谷 美紀

お話ししたかったこと。

今週月曜日に行われた学年集会。そこで、学年委員から「学年集会でお話ししてもらえませんか」と頼まれていました。時間がなくて、そのときはお話しできなかったのですが、この場を借りてお話ししようかなと思います。ちなみに、学年委員からお願いされていたお話のお題は、「1年生の授業態度について」。

4月から、あなたたちとともに授業をつくってきて早3ヶ月。たくさん声で授業がつくられていくのが、1年生の授業スタイルなわけですが、この3ヶ月を振り返ると、みなさんの授業に対する姿勢は成長したなあと思います。

一番の変化は「取り組み方」。4月の段階では、隣近所の人との相談の声がちらほら…いやいやあちこちで聞こえる状態でした。話し合い活動なら、それでもよいのですが、各自で学習したことを確認するような、一人ひとりが取り組む時間でも聞こえる声。4月はよく、「今、自分で考える時間！」って言っていた覚えがあります。みなさんは、覚えていますか？しかし、最近では、一人ひとりの活動、しっかり自分で取り組む姿があります。わからないところを相談し合うときもあるけれど、基本集中して取り組んでいる姿。中学生らしくなったなあと思いながら、みなさんのまわりをぐるぐるしているカガヤです。

他の授業ではどうなのかな…と思って、お邪魔してみました。すると、やっぱり「しっかり課題に取り組む姿」があちこちに。



ちなみに、A組は、家庭科でパンケーキの製作中でした。

慣れない針仕事に悪戦苦闘しているのかな、と試してみると…

「一生懸命やっているのに、うまくいかないんですよ（TT）」なんて声も聞かれましたが、一針一針熱心に縫うみなさんの姿が見られました。



かたや、B組は英語の時間。ちょうどお邪魔したときには、課題プリントに各自取り組む時間でした。先生からの解くポイントを参考にしながら、各自プリントに取り組む姿が印象的でした。

自分で考えることが、力になります。また、集中した空気は、仲間の学習を支えます。ぜひ、これからも、「自分で取り組む」を大切にしてください、ね。

集中…して、るの？（笑）→

